

**第2回行政改革推進委員会（会議メモ）**

**出席者**

**【委員】**

- ・熊崎 徹三（下呂） ・今井 實郎（萩原） ・松山 則樹（萩原） ・野口 博二（萩原）
- ・田口 洋子（下呂） ・中島 洋三（下呂） ・石原 郁夫（小坂）
- ・早子 雅司（小坂） ・河尻 和憲（金山） ・松嶋千恵美（下呂） ・千田 文重（金山）

**【欠席】**

- ・大前 保彦（萩原）

**【執行部】**

- ・市長：山田良司 助役 岡崎和幸（午前）

**【事務局】**

- ・総務部長：細江和彦（午後）
- ・行政改革推進室長：池戸昇 ・行政改革推進室課長補佐：今井藤夫

**管内視察**

9:00 下呂庁舎集合

↓

小坂管内

- ・小坂振興事務所
- ・(株)飛騨小坂ぶなしめじ
- ・ひめしゃがの湯
- ・道の駅「はなもも」

萩原管内

- ・南飛騨国際健康保養地関連施設（四美）
- ・最終処分場（車中説明）
- ・あさぎりサニーランド
- ・星雲会館
- ・萩原庁舎

馬瀬管内

- ・南保育園建設予定地

↓

馬瀬管内

- ・馬瀬振興事務所
- ・美輝の里（昼食）

↓

下呂管内

- ・下呂観光会館
- ・下呂市民会館
- ・クリーンセンター（パンフレットにより運用形態等車中説明）
- ・中山浄化園（同上）
- ・浄郷苑（同上）

金山管内

- ・かなやまサニーランド
- ・ウエルネス周辺（健康館・ゆったり館他）

↓

15:00

- ・金山市民会館周辺
- ・金山振興事務所（会議）

## 会 議【金山振興事務所 4 階会議室】

### 1、開会あいさつ（会長）

- ・早朝から終日の管内視察のお礼
- ・笠松町を訪問：7人の職員が各課を担当して進める。（緒についたばかり）  
委員会も各団体の代表者からなり諮問機関。他の町村でも諮問機関が多い。

### 2、行政改革推進本部長（市長）あいさつ

- ・地方分権 = 地方の自立 地方行財政の効率化 （行政の気づかない視点で  
産業の活性化と定着 補完してほしい）
- ・地域の伝統・文化を大切にしながら行革断行という神業に近いものを作り上げていく作業。

### 3、協議事項

#### （1）会議の今後の進め方

各委員多忙であり、会議の概ねの開催予定・今後の方向を協議してほしい。

平日のみならず土日・夜間の開催でもいいと思う。

急を要する重要な議題があるのであれば、間をおかず開催することも考えていく必要がある。

当面は勉強期間になるのでは、委員会は月1回程度、勉強会は任意というスタンスで。

個々の課題で、来年度予算に反映させられるものは早急に取り組んでいきたい。

当面、何を求めているのか。

- ・職員の分科会が10/21から発足しその後、各課題について検討する。
- ・第3セクター・サービスの確保等を中心に取り組んでもらってはと考えている。
- ・行革大綱に反映する、市の行革の進もうとする全体の方向性を確認してもらう作業。
- ・諮問：答申という従来のスタイルとは異なるスタイルである。
- ・各委員の要望する資料は提供できるよう各課に市長名で通知する予定。

今年度中に結果の出せるものは決まっているのか。

分科会の作業の進みぐあい。年度内に結論は難しいと思う。

振興事務所の位置づけ、建物の有効利用、所長の権限等検討したい。

各委員それぞれに得意分野があると思う。その得意分野を生かすような方向を考えて欲しい。（苦手な分野では、おのずと意見も少なくなる。）

今日の視察の結果・感想などを話しあう場があってもいい。

会議に目的・課題をもって参加することが大切。

議題をしぼって明確にしてほしい。事前に会議の方向性を知らせてほしい。

会議開催日も1月以上前には連絡がほしい。

各委員順次発言、概ね下記の内容。

行政（分科会）等の進捗状況を予想すると作業が遅れるように思う。

早急に動くことのできないシステムも改善の必要がある。

個々の考えの中で早急に改善できると思われるものは積極的に提言していきたい。

提言した内容の取扱いについては市長判断。委員会として提案した事項に対する実施の可否を問うことは職務権限の範囲ではないと理解している。

提言どおりに実施できないものについては、理由を付して委員会に報告する。

会議時間は午後だけでは短い。

会議は9：30～15：30までを原則としたい。

次回会議は11/5（金）下呂庁舎で行う。内容については事務局と会長で協議。

### 4、意見交換（上記）

### 5、閉会（総務部長）